

編集後記

「リビジョン」と聞くと、まず「やり直し」という言葉が思い浮かぶ。しかし、リビジョン TKA は、ただ人工関節を入れ替えればよい手術ではない。なぜ具合が悪くなったのかをもう一度考え、感染、骨欠損、靱帯の状態、患者さんの希望などを整理し、その時点で最も良い方法を組み立て直す手術である。初回手術以上に、診断力と引き出しの多さが試される。

そう考えると、2026 年度の診療報酬改定も、医療制度の「リビジョン」といえるのかもしれない。物価も人件費も上がり、医療スタッフは不足し、医師の働き方も変わってきた。これまでと同じ方法で、同じ医療を続けることは次第に難しくなっている。診療報酬改定には複雑でわかりにくい部分も多いが、要するに、限られた人員と財源の中で、これからの医療をどう続けていくかを考え直す作業なのだろう。

ただし、制度のリビジョンと手術のリビジョンには共通する難しさがある。新しくすれば、必ず良くなるとは限らないことである。高価なインプラントや新しい機器を導入しても、診断や基本手技が不十分であれば、良い結果にはつながらない。同じように、医療 DX や生成 AI を取り入れても、現場の負担がかえって増えてしまえば、本来の目的から外れてしまう。何を変え、何を残すのか。その見極めこそがリビジョンの要である。

本号には、困難な症例に何度も向き合ってきた先生方の工夫と経験が詰まっている。もちろん、すべての症例に当てはまる正解が載っているわけではない。それでも、困ったときにページを開き、「こんな考え方もあった」と次の一手を思いつくことができれば、本特集を企画した甲斐がある。医療制度も人工関節も、できればリビジョンの回数は少ないほうがよい。しかし必要になったときには、慌てず、原因を見極め、少しでも良い形に組み直したいものである。

(岡崎 賢)

令和 8 年 9 月 19 日発行

関節外科－基礎と臨床－ Journal of Joint Surgery Vol.45 No.9

発行：年 14 回（年 12 回発行＋増刊号 2 回）

編集顧問 高倉義典／進藤裕幸／筒井廣明／吉矢晋一／帖佐悦男

編集主幹 高平尚伸

編集委員 岩堀裕介／内尾祐司／尾崎敏文／岡崎 賢／國吉一樹／大島精司／兼氏 歩／谷口 晃

発行人 匂坂圭一

発行 (株)メジカルビュー社

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-30

TEL 03-5228-2050／FAX 03-5228-2059

ホームページ <https://www.medicalview.co.jp>

email eigyo@medicalview.co.jp（営業部）

jjs@medicalview.co.jp（『関節外科』編集部）

印刷所 三報社印刷（株）／〒136-0071 東京都江東区亀戸 7-2-12

・本誌に掲載された著作物の複製権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、上映権、データベースへの取り込みおよび公衆送信権（送信可能化権を含む）、譲渡権等は（株）メジカルビュー社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, email info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

・本誌をコピー、スキャン、デジタルデータ化するなどの複製を無許諾で行う行為は、著作権法上での限られた例外（「私的使用のための複製」など）を除き禁じられています。大学、病院、企業などにおいて、研究活動、診察を含み業務上使用する目的で上記の行為を行うことは私的使用には該当せず違法です。また私的使用のためであっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

広告申込先：（株）文 栄 社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-9-5 NK 本郷ビル 5 階 TEL 03-3814-8541